

競 技 注 意 事 項

本大会は、２０２３年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則および駅伝競走規準、ならびに本大会規定により実施する。

１ 競技について

- （１）たすきは、大会本部で用意したものを使用する。アスリートビブスは、ユニフォームの胸と背につけること。
- （２）オーダー用紙は、競技前日（１０月２７日）正午までにメールにて送信すること。その後、申込メールアドレスにオーダーリストを送信する。
- （３）オーダー用紙提出後から大会当日朝までの事故等による競技者の変更は、補欠をその区間の交代として補充する。区間の変更は認めない。また、緊急事態により規定のオーダー数（女子５名、男子６名）に満たなくなった場合は、オーダーの組み替えを認める。この場合チームはオープン参加となるが、個人成績は有効とする。変更する場合は、競技者変更届を大会当日９：３０まで学校受付（正面玄関前）に提出すること。
- （４）スタートにおけるレーン順は、実行委員会で決定し下記の通りとする。（専門委員長合意）

レーン		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
女 子	前 列	青森 １位	秋田 １位	宮城 １位	山形 １位	岩手 １位	福島 １位	福島 ２位	岩手 ２位	山形 ２位	宮城 ２位	秋田 ２位
	後 列	秋田 ３位	宮城 ３位	山形 ３位	岩手 ３位	福島 ３位	青森 ２位	青森 ３位	山形 ４位	山形 ５位	山形 ６位	山形 ７位
男 子	前 列	青森 １位	宮城 １位	秋田 １位	山形 １位	岩手 １位	福島 １位	福島 ２位	岩手 ２位	山形 ２位	秋田 ２位	宮城 ２位
	後 列	宮城 ３位	秋田 ３位	山形 ３位	岩手 ３位	福島 ３位	青森 ２位	青森 ３位	山形 ４位	山形 ５位	山形 ６位	山形 ７位

- （５）スタート合図は、次のように行う。
 - ①競技者に対し、５分前・３分前・１分前の通告をする。スタート前の秒読みは、３０秒前・２０秒前・１０秒前とする。
 - ②１０秒前と同時に「位置について」の合図をかける。競技者は、静止すること。
 - ③合図は、スターターのピストルで行う。
- （６）たすきは、肩から脇の下にかけて走らなければならない。中継所でのたすきの受け渡しは、中継線から進行方向２０ｍ以内とする。中継前後のたすきの着脱は競技場内で行うこと。
- （７）区間記録・順位は、競技者の胴体（トルソー）のいずれかの部分が、中継線・フィニッシュラインに到達したことで計時・判定する。計時の単位は秒とする。
- （８）競技者は、コース左側を走行すること。
- （９）競技中に、審判長・審判員・医務員から中止を命じられた場合、競技者は直ちに競技を中止しなければならない。

(10) 以下の場合、当該選手は失格となり、その区間の競技は無効となる。この場合、チームの総合記録・総合成績は認められないが、無効になった以外の個人記録は認められる。

①第1区の選手が招集に遅れたとき

②第2区以降の選手が招集に遅れたとき

③不慮の事故により、競技を続行できなくなった（中止・棄権）とき

④コースを間違えたまま中継したとき

⑤助力（車両・人による伴走、飲食物の補給）を受けたとき

①はレースに出場できない。②～⑤は当該区間の次走者よりレースを続行できる。

再スタートは、最終チームの走者と同時とする。最終チームがスタートしている場合は、審判長の指示による。

(11) シューズについては、TR5.5を適用する。シューズの靴底の厚さは40mm以内とする。

(12) 腕時計の使用を認める。外部との通信が可能な場合は、通信機能を遮断する。

(13) 原則として繰り上げスタートはしない。ただし、競技運営上やむを得ないと審判長が判断した場合は、適用する場合もある。

2 招集について

(1) 招集所はNDソフトスタジアム屋内走路南側に設置する。入場は正面入口を使用すること。

退場はゴール付近のサイドスタンドを移動する。招集選手・役員以外は、正面入口からの入退場を禁止する。

(2) 第1区の選手の招集完了は、スタート時刻の15分前とする。

(3) 第2区以降の選手の招集完了は、通過予定時刻の15分前とする。

(4) 役員の指示で点呼を行う。その際に、ユニフォーム・アスリートビブス・シューズ・衣類等のチェックを受けること。第1区の選手は、たすきのチェックも受けること。

通過予定時刻

性	1区	2区	3区	4区	5区	6区
女子	11:00	11:10	11:16	11:22	11:28	—
男子	12:20	12:28	12:36	12:44	12:52	13:00

招集完了時刻

性	1区	2区	3区	4区	5区	6区
女子	10:45	10:55	11:01	11:07	11:13	—
男子	12:05	12:13	12:21	12:29	12:37	12:45

(5) スタートテントに待機している選手に対して、学校関係者（監督・コーチ等）がメインスタンドから声がけするのは助力行為として失格とする場合がある。

3 応援について

- (1) 学校関係者（選手・監督・引率・コーチ等）はNDソフトスタジアム内ではスタンド全面を可とする。
- (2) 集団応援をする学校は、サイドスタンド・バックスタンド中段より上部とする。ただしゴール正面と100mスタート後方のスタンドでの応援は禁止とする。
- (3) 応援家族についてはメインスタンドのみとする。A・Dゲートのみから入退場を認める。サイドスタンド・バックスタンドへは入場できない。
- (4) スタジアムからコースへの出口であるFゲート、およびコースからスタジアムへの入口であるEゲートのコース横断や通路上からの応援はしないこと。
- (5) 競技中のコースへの出入りを一切禁止する。移動についてはコース外を通行すること。
- (6) コース・コース外に関わらず、人や車両による伴走、競技者の身体に触れる、飲食物等の提供等の助力は認めない。これらに反する場合は、該当チームを失格とする場合がある。
- (7) 出場校のものと見られる車両（自転車等）の乗り入れを一切禁止する。
- (8) 応援横幕・のぼり旗の設置は、以下の通りとする。
 - ①NDソフトスタジアム内のサイドスタンド・バックスタンドの最上段のみ設置を認める。
 - ②各校、応援横幕1枚、のぼり旗4本までとする。
 - ③個人名の入ったものは認めない。
 - ④メインスタンドには設置できない。
 - ⑤コース沿いの応援横幕・のぼり旗は、走路妨害の恐れがあるため使用禁止とする。